国土交通省
関東地方整備局
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism, Kanto Regional Development Bureau.
Press Release

令和８年１１月４日
国土交通省関東地方整備局河川部
千葉県

酒々井町の馬橋川の河道埋塞土砂撤去工事に本格着手します

令和８年台風第２５号で発生した酒々井町の住宅浸水被害について、関東地方整備局は千葉県及び酒々井町からの支援要請を受け、現地対策本部を設置して排水作業を行ってきました。

１０月１３日に住宅地の浸水が解消し、１０月２１日には町が実施する河道埋塞土砂撤去工事に支障がない水位まで低下しました。その後、撤去工事に必要な工事用道路や施工ヤードの整備等について工事監督支援を行うとともに、町が実施する調査や復旧工法検討の技術的支援を行ってきました。

このたび、酒々井町は馬橋川の河道埋塞土砂撤去工事に本格着手します。酒々井町が実施する工事の現地における監督支援については、千葉県の町に対する支援体制が整ったことから千葉県が実施し、関東地方整備局は、引き続き、酒々井町及び千葉県の取り組みへの技術的支援を行います。

【今後の対応及び見通し】
・別紙１のとおり

【ブリーフィングの実施】
・別紙２のとおり、１１月５日（木）13:00 より、現地にてブリーフィングを行います。

＜発表記者クラブ＞ 竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 埼玉県政記者クラブ
千葉県政記者会 千葉市政記者会

＜問い合わせ先＞
（これまでの工事監督支援について）
関東地方整備局 河川部
電話：０４８－６００－１３３５（河川計画課直通）
メールアドレス：ktr-kawakei_kikaku@gxb.mlit.go.jp
水理水文分析官　霞（かすみ）　（内線３５３１）
（今後の工事監督支援について）
千葉県　県土整備部　河川環境課
電話：０４３－２２３－３１４９（直通）
メールアドレス： kawabo@mz.pref.chiba.lg.jp
防災対策室長 田中（たなか）

今後の対応及び見通しについて

- 酒々井町は馬橋川の河道閉塞土砂撤去工事に本格着手し、令和９年出水期を目途に完了する見込みです。

- 既設水路は埋没した状態が続いており、河道の原形復旧工事が完了するまでは、水中ポンプは現地に残し、降雨等の際には関東地方整備局が町に貸与した排水ポンプ車も活用し、酒々井町により排水作業を行います。

- 酒々井町が実施する馬橋川に関する工事の監督支援は、千葉県による酒々井町への支援体制が整ったことから県が行います。

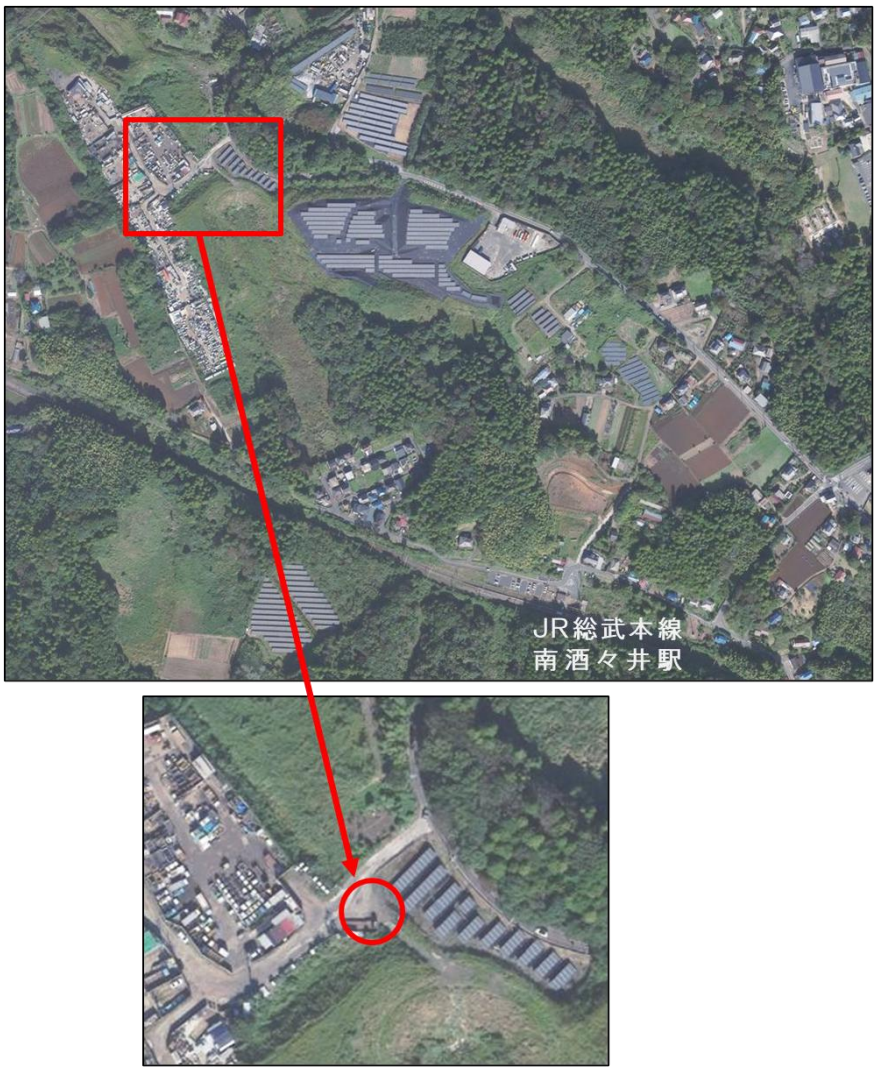
- 関東地方整備局は、これまでの排水作業や工事監督支援、技術的支援を通じて得た知見等を踏まえ、引き続き千葉県及び酒々井町の取り組みへの技術的支援を行います。現地での監督支援は県で行うことから、関東地方整備局の現地対策本部は解散し、テックフォースを帰還させます。

別紙2

ブリーフィングについて

■実施日時：令和８年１１月５日（木）１３時から２０分間

■集合場所：工事ヤード入口付近



地理院地図（電子国土 WEB）を使用し加筆しています。

■内容：ブリーフィング前に、工事現場内で状況を撮影できる時間を設けます。その後、ブリーフィング場所に戻り、作業状況等の説明を行います。

・撮影時間：ブリーフィング前、５分間程度

・撮影場所：工事現場内（職員が案内します）

取材を希望される方は、当日、集合場所までお越しください。

※工事現場内では職員の指示に従ってください。

※ヘルメット、長靴など、安全に活動できる服装でお越しください。

※気象状況や作業状況によっては、撮影時間を変更または中止することがあります。

排水及び河道復旧

追加支援要請
（河道復旧）
10/4

排水

排水ポンプ車による排水

準備工

水中ポンプによる排水

宅地浸水解消

10/13

水中ポンプによる排水

浸水が概ね解消（※）

10/21

緊急対応できるよう排水ポンプ車は酒々井町役場に待機

降雨時に排水を実施

※馬橋川の河道埋塞土砂撤去工事に着手できる水位まで低下

現地水位計による水位観測（河川情報センター）

河道復旧完了（令和9年出水期を目途）

河道復旧

応急復旧

進入路などの整備

地盤改良等の準備工

河道埋塞土砂撤去を含む河道復旧工事

11月4日

河道埋塞土砂撤去に本格着手

馬橋川河道復旧のイメージ

